

# 那霸市教育委員会会議録

平成29年度第5回(定例会)

署名人

饒波正博

委員長

神村洋子

開催日時 平成29年6月6日(火)

開会 午前10時00分

閉会 午前10時55分

開催場所 那霸市役所11階 1101A・B会議室

出席委員 神村洋子委員長、饒波正博委員、比嘉佳代委員、本仲範男委員、渡慶次克彦教育長

議事日程 日程2は非公開案件に該当

1 議案第4号 那霸市就学支援委員会委員の委嘱について

【学校教育課】

2 議案第5号 教科用図書那霸採択地区協議会の教科用図書選定委員会委員の委嘱又は任命について

【学校教育課】

出席職員

【生涯学習部】屋比久猛義部長、山内健副部長

(総務課)仲程直毅課長、森田勝副参事、伊禮道子主査

【学校教育部】黒木義成部長、森田浩次副部長

(学校教育課)武富剛課長、上江洲寛副参事、野原洋子指導主事、宮平佳樹主任主事、

名嘉めぐみ指導主事、宮城紀子指導主事

会議録作成(総務課)幸地英子主査

神村委員長 平成29年度第5回教育委員会会議(定例会)を開催いたします。本日の会議録署名は、饒波委員にお願いいたします。

議案第4号「那覇市就学支援委員会委員の委嘱について」を議題といたします。学校教育部長 黒木部長、お願いいいたします。

黒木部長 議案第4号「那覇市就学支援委員会委員の委嘱について」、那覇市就学支援委員会委員を別紙のとおり委嘱する。平成29年6月6日提出、教育長 渡慶次 克彦。提案理由 那覇市就学支援委員の辞職により、那覇市就学支援委員会規則第3条の規定に基づき補欠委員を委嘱するのでこの案を提出する。補欠委員の任期は前委員の残任期間(平成29年7月21日まで)とする。説明は学校教育課で行います。

神村委員長 はい、武富課長、お願いいいたします。

武富課長 ご説明いたします。1ページをご覧ください。那覇市就学支援委員会委員委嘱、お二人になります。発令年月日が平成29年6月22日、上江洲 肇、任期が平成29年6月22日から平成29年7月11日、上江洲 肇先生は現在古蔵中学校の校長とで、前任者の残任期間となっています。あと1人は川上 悅子先生、この方の任期は同じように平成29年6月22日から平成29年7月11日までということで、元特別支援学校の先生となっております。任期は同じように前任者の残任期間となっております。次のページから資料になりますが、資料1です。解嘱の委員となっております。相澤 敬二先生、松城中学校の校長先生になっております。もう1人は大嶺 幸子さん、この2人が解嘱となっております。次のページが資料2になりますが、平成29年度の委員会の委員名簿となっております。1番から19番までありますが、今回新しく委嘱される2番目の上江洲先生、それから19番目の川上先生を載せております。次の資料、4ページは那覇市就学支援委員会の規則となっております。以上、説明を終わります。

神村委員長 はい、ありがとうございました。この件につきまして、ご質問、ご意見がありましたらお願いいいたします。

武時課長 休憩をお願いいたします。

神村委員長 休憩いたします。

～休憩～

神村委員長 再開いたします。はい、ご質問、ご意見等がありましたらお願いいいたします。はい、本仲委員、お願ひします。

本仲委員 3ページの19名の方々で、この那覇市内の53校をカバーしているということですね。就学支援に係わる訳ですから、この方達が、例えば校内の検査などを行っているということですね。そうすると人数的に足りていますかね。

武富課長 対象の児童生徒の数は増えていて、人数的には厳しい部分があります。

神村委員長 はい、ほかにございますか。はい、どうぞ。

本仲委員 この中には、元幼稚園教諭が多いですね。こういう方も対象にしたら良いのではないかなと思うのは、特別支援学級の担任をしておられて退職された方とか、そういう方達は専門的に勉強しておられるので、非常に良いのかなと思っていますが、委員会からこの辺のアプローチはありますか。

神村委員長 はい、お願いします。

野原指導主事 幼稚園または小学校を退職された、特別支援学級を長いこと担当された先生方にもお声かけをして、アプローチしているところですけれども、いろいろな諸事情で引き受けが出来ないという現状にあります。

神村委員長 現場に行ってウィスクなどのテストをする、そういう先生方は、やはり現場にいた人が多いですか。

野原指導主事 お手元の名簿を見ていただいているかと思いますが、実際に検査や、保護者・担任等との面談をしていただく委員は、7番から19番までの先生方になります。学校現場で実際に子どもと関わって、保護者と就学に係る相談をなされた経験のある先生方になっています。

神村委員長 わかりました。はい、ほかにございますか。

野原指導主事 訂正をお願いいたします。7番から19番ですけれど、その内、8番と17番のお二人は現職の教諭ですので、そのお二人の先生を除いた委員の方々に検査・面談を行っていただいております。

神村委員長 はい、ほかにございますか。先程、質問を投げておきました。その会議の中で特別支援学級とか、特別支援学校に行ったほうが望ましいという支援を受けた方々について、どれ位、普通学級に希望しておられるかという、その辺の数字がわかれれば、ということでお願いしてありました。そうすると現場の状態が少しはわかるのではないかなどということで、お願いをしてありましたよね。

野原指導主事 はい。人数でよろしいでしょうか。

神村委員長 例えば、何人がそういうふうな判定を、判定という言葉が正しいかどうか、気になりますけれども、支援を受けて、そしてその数、何人が普通学級へ通っているのか。

野原指導主事 昨年度、就学支援委員会の中で、就学支援委員が特別支援学級での指導が望ましいと判断しました児童生徒は424名でございました。その内、391名が特別支援学級へ入級、33名が通常の学級ということで最終的には今年度は通常学級に学籍をおいて、学習をしているという状況でございます。特別支援学校につきましては就学支援委員会では、38名のお子さんに特別支援学校が望ましいという判断をいたしましたが、9名が特別支援学級ということで学びの場を保護者で選択をして、今年度、特別支援学級で学習をしている状況でございます。

神村委員長 はい、ありがとうございます。それに関して質問をさせていただいたのは、インクルーシブ教育というのが呼ばれてきていて、その中で育てたいと思うのは沢山あると

思います。ですからその方々、その子ども達も入ってくるとやはり委員会としても、それなりの支援をしていかないといけないという現実が出てくると思います。だからこの辺のヘルパーとか、いろんな予算とか、厳しい中でもきちんと対応していかないと、今の現場の先生方の負担というと少し大袈裟ですけれども、充分に見てあげる体制を、やはり現場と一緒に作って行かなければいけないと感じています。

はい、ほかにございますか。よろしいですか。議案第4号「那覇市就学支援委員会委員の委嘱について」は、原案のとおりで、異議はございませんか。

全員 異議なし。

神村委員長 異議なしとのことですので、議案第4号「那覇市就学支援委員会委員の委嘱について」は、議決いたしました。

日程2に入ります。教科用図書選定委員に関する事であります。教科書の選定において公正でせいひつな環境を確保する必要があるため、非公開としてよろしいでしょうか。

全員 異議なし。

神村委員長 異議なしということですので、日程2は非公開といたします。関係者以外は退席をお願いいたします。

～ 非公開 ～

神村委員長 非公開を解きます。平成29年度第5回教育委員会会議(定例会)を終了いたします。

#### 案件の審議結果

|       |  |         |
|-------|--|---------|
| 議案第4号 | 那覇市就学支援委員会委員の委嘱について                    | 原案どおり可決 |
| 議案第5号 | 教科用図書那覇採択地区協議会の教科用図書選定委員会委員の委嘱又は任命について | 原案どおり可決 |